

# 中日新聞



飼い主から犬を預かって歯磨きの方法を教える赤津徳彦さん=浜松市東区で

## 犬の歯周病 気を付けて

### 浜松 飼い主向け磨き方教室

日本ペット歯みがき普及協会で代表理事を務める赤津徳彦さん(四〇)が二十八日、浜松市東区の「ペツツマート浜松市野店」で、犬の飼い主向けに歯磨き講習を開いた。事前に予約した十二組が犬と一緒に参加し、歯の汚れを効果的に取り除く方法を学んだ。

赤津さんは、神奈川県綾瀬市でペットの歯磨き用品などを製造販売する「トラス」を経営し、五年ほど前から全国各地で飼い主に歯磨きの方法を教えていた。三歳以上の犬の約八割が歯周病とされ、コロナ禍でペット需要が高まっていることから、獣医師やトレーナーと共に同協会を八日に立ち上げた。

この日、赤津さんは飼い主たちに普段の食事について聞きながら、「無理な姿勢にさせず、歯磨きに恐怖心を与えないように抱えてあげて」などと指導。汚れを取るガムについて「うまく磨けていないところでかめるように手で与えると良い。寝る前だと唾液が出るので就寝中に菌が増えるのを抑えられる」と伝えた。

参加した掛川市の会社員有迫公平さん(四二)は「頭が動いて磨けないのが悩みだったのですが、うまく磨ける方法を学べて良かった」と話した。

(中田弦)